

履修生 募集

Multilingual Expert Program

2026年度

マルチリンガル・エキスパート養成 (MLE)
学部プログラム

外国語学部生対象 プログラム

MLE学部プログラムは、多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組む専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材を養成することを目的とする部局横断型の副専攻的教育プログラムで、専門分野に加え、他の文系・理系学部の専門教育レベルの授業を体系的に学修することができます。2015年度に始まり、現在プログラム全体で約200名の選抜された学生が履修中です。総合大学ならではのこの環境を最大限利用してみませんか。

募集プログラム (募集はいずれも若干名)

■ 2026年度に外国語学部の2年次に在学する正規学生対象

レギュラープログラム (卒業までに所定の履修方法に従って24単位以上修得すること)

[人間科学部]
人間科学 (共生の生態)

[法学部]
法学・政治学

[経済学部]
経済学・経営学

■ 2026年度に外国語学部の2、3年次に在学する正規学生対象

レギュラープログラム (卒業までに所定の履修方法に従って24単位以上修得すること)

[文学部]
人文学 (グローバル・アジア・スタディーズ)

[文学部]
人文学 (グローバル・ユーロ・スタディーズ)

ショートプログラム (卒業までに所定の履修方法に従って12単位以上修得すること)

[理学部]
理 学

[工学部]
工 学

[基礎工学部]
基礎工学

[数理・データ科学教育
研究センター (MMDS)]
数理・
データサイエンス・AI

問合先：人文学研究科質面事務部 マルチリンガル・エキスパート 養成プログラム (MLE)

Email : multilingual@office.osaka-u.ac.jp

URL : <http://www.mle.osaka-u.ac.jp/>

手続きについて

- 【申請期間】 **2026年1月21日(水)～2月20日(金) 15:00 必着**
- 【対象者】 2026年度に**外国語学部の2、3年次に在学予定**の正規学生
- 【申請方法】 1つのプログラムを選択し、開設プログラムの教務係(理学、工学、基礎工学、MMDSプログラムはMLE担当)にメールで申請すること。ただし「法学・政治学」については、法学部教務係とMLE事務局の両方にメールで申請すること。

※注意事項 直接窓口にて申請書を提出する場合は、各学部教務係の閉室日が設定されています。各自、HP等で閉室日を確認のうえ、提出期間内に提出するようにしてください。

履修生の声

人文学(グローバル・アジア・スタディーズ) / Humanities (Global Asia Studies) 人文学(グローバル・ユーロ・スタディーズ) / Humanities (Global Euro Studies)

グローバル・アジア・スタディーズ

興味が少しでもあるならば履修すべきだと思います。自分の視野を広げることができるのがこのプログラムの一番の利点です。専攻語との両立は計画的に履修しなくてはならないが、MLEに参加している人たちは皆、とても勉強熱心でとても良い刺激になっています。本当にプログラムに応募してよかったと思っています。

(ヒンディー語専攻)

グローバル・ユーロ・スタディーズ

ヨーロッパの文化や歴史など、言語を超えた知識を学べます。これにより、ニュースの背景に何があるのかが、自分で考えて冷静に分析するきっかけにもなりました。教職との両立は大変ですが、やりがいがあります。元々文学部に興味があったという人にお勧めです。

(フランス語専攻)

人間科学(共生の生態) / Human Sciences (Ecology of Living Together)

私が受講した遠隔配信授業ではディスカッションの時間があり、同じ教室で授業を受けているような気分になりました。履修のメリットは、やはり外国語学部では得られないような視点を学べることだと思います。多角的な視点を持てるようになりたいという方には特にお勧めしたいです。

(タイ語専攻)

MLEのプログラムには自分の興味を満たしてくれる講義がたくさんあります。自分の専攻を飛び越えてまったく別の分野を学ぶ機会を与えられるのは阪大だからこそ。こんな有意義な機会に参加しないのはもったいないと思います。もっと自分を磨いた方が良いと思う方々は是非履修してください。

(スワヒリ語専攻)

法学・政治学 / Law and Politics

外国語学部では学ぶことのできない専門知識を学べるのはもちろんのこと、その知識を外国語学部での授業に自分の中で還元することでさらなる学びを得ることができるのがこのMLEの魅力だと思います。ぜひ、幅広く学ぶ機会に挑戦してほしいです。

(ベトナム語専攻)

他学部の学生だけでなく、外国語学部で同じプログラムを履修している学生からも良い刺激をもらうことができます。せっかく大阪大学で学んでいるのだから、外国語を極める以外のことにも挑戦してみよう価値があると思います。一緒にがんばりましょう!

(英語専攻)

経済学・経営学 / Economics and Business Administration

キャンパス間移動や履修計画の立て方など大変なことも多いのですが、トップレベルの経済学を受講できるのでとてもワクワクしながら授業を受けています。諦めた分野がある人はMLEの履修を強くお勧めします。

(ポルトガル語専攻)

学部の枠にとらわれず学習できるため、日頃の学習(外国語の授業を含む)においても良い刺激になるとと思います。見識を大いに広げるまたとない制度であるため、ぜひ積極的に活用してほしいです。

(英語専攻)

工学 / Engineering

工学プログラムは提供科目=必修科目なので履修が大変ではありませんが、工学部で基礎的な授業を受けることで、外国語学部で学習する他国の歴史や社会について、異なる視点から見つめなおすことが出来ます!

(デンマーク語専攻)

数理・データサイエンス・AI / Mathematics・Data Science・AI

MMDSプログラムは、理系に興味のある方であれば、履修をお勧めします。授業はなかなか大変ですが、情報系という新しい分野に挑戦できるのは、今しかできないと思います。

(ドイツ語専攻)

※卒業までに所定の単位数を修得した履修生には、総長とプログラム開設学部・センターの長との連名によるMLE学部プログラム修了認定証が授与されます。

※履修申請書の様式はMLEのホームページで入手できます。開設学部の定める方法に従って履修生を選考し、3月末ごろ発表します。

※詳細については、案内冊子、ホームページをご覧ください。

問合先:人文学研究科質面事務部

マルチリンガル・エキスパート養成プログラム(MLE)

Email:multilingual@office.osaka-u.ac.jp URL:http://www.mle.osaka-u.ac.jp/



MLE
ホームページ